

『建設物価 建築費指数<sup>®</sup>』

## 2023年6月分の指数データを公表

一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：北橋建治）では、同会ホームページにて毎月公表している『建設物価 建築費指数』について、2023年6月分の指数データを2023年7月10日13:00より公表いたします。

○ 建築費指数：[https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu\\_kentiku/](https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_kentiku/)

建築費指数は、建物を建築する際の工事価格の変動を明らかにすることを目的に作成されており、物価としての建築費を時点間や地域間で比較することや、建築費の動向を時系列的に観察することが可能となる指数です。

## ■2023年6月分の指数動向（工事原価指数 東京）■

▶集合住宅(RC造)の指数は、123.3(暫定値)と前月比で1.5%増、前年同月比6.4%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：上記以外の建築細目、衛生配管、型枠など、9細目

マイナス寄与：電線・ケーブル、木工の2細目

▶事務所(S造)の指数は、125.9(暫定値)と前月比で1.7%増、前年同月比6.8%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：上記以外の建築細目、空調ダクト、衛生配管など、9細目

マイナス寄与：電線・ケーブル、木工の2細目

▶工場(S造)の指数は、125.5(暫定値)と前月比で1.4%増、前年同月比6.3%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：上記以外の建築細目、衛生配管、空調ダクトなど、9細目

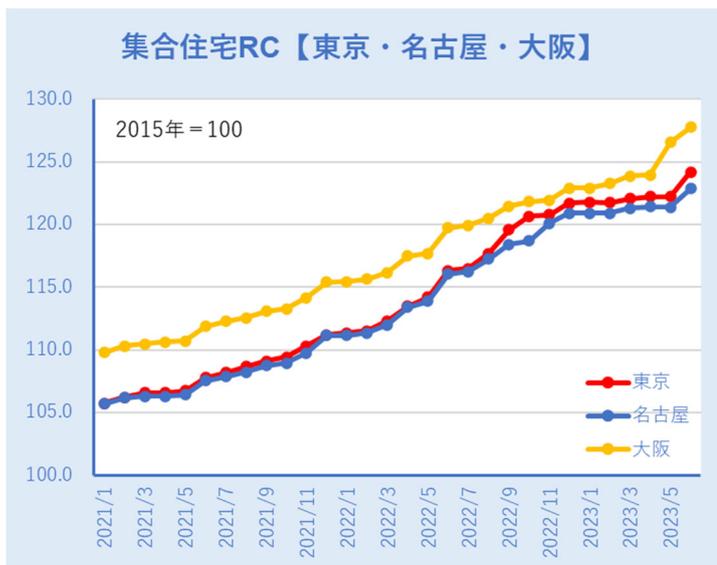
マイナス寄与：電線・ケーブル、木工の2細目

▶住宅(W造)の指数は、131.5(暫定値)と前月比で0.8%増、前年同月比3.2%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：上記以外の建築細目、衛生配管、型枠など、7細目

マイナス寄与：木工、電線・ケーブルの2細目

## ■工事原価指数の動向■



※2023年5月6月の指数は「暫定値」です。

## ■指数変動に寄与した主な細目■

プラス寄与

## 【上記以外の建築細目】

原材料費や人件費などの製造コストや輸送コストの増加によるガラス価格の上伸が主に影響

## 【衛生配管】

専門工事会社の人件費の上昇を背景とした配管工事価格の上伸が影響

マイナス寄与

## 【電線・ケーブル】

国際的な銅相場(銅建値)の値下げによる国内の電線価格の下落が影響

## 【木工】

市場の需要減に起因する在庫解消を目的とした木材価格の下落が影響

## 【本件に関するお問合せ先】

一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 経済研究課 担当：伊沢・吉本

〒東京都中央区日本橋大伝馬町11番8号 フジスタービル日本橋

Tel：03-3663-7235

E-mail：[econ@kensetu-bukka.or.jp](mailto:econ@kensetu-bukka.or.jp)

※「建設物価 建築費指数」は建設物価調査会の登録商標です。

建設物価調査会

